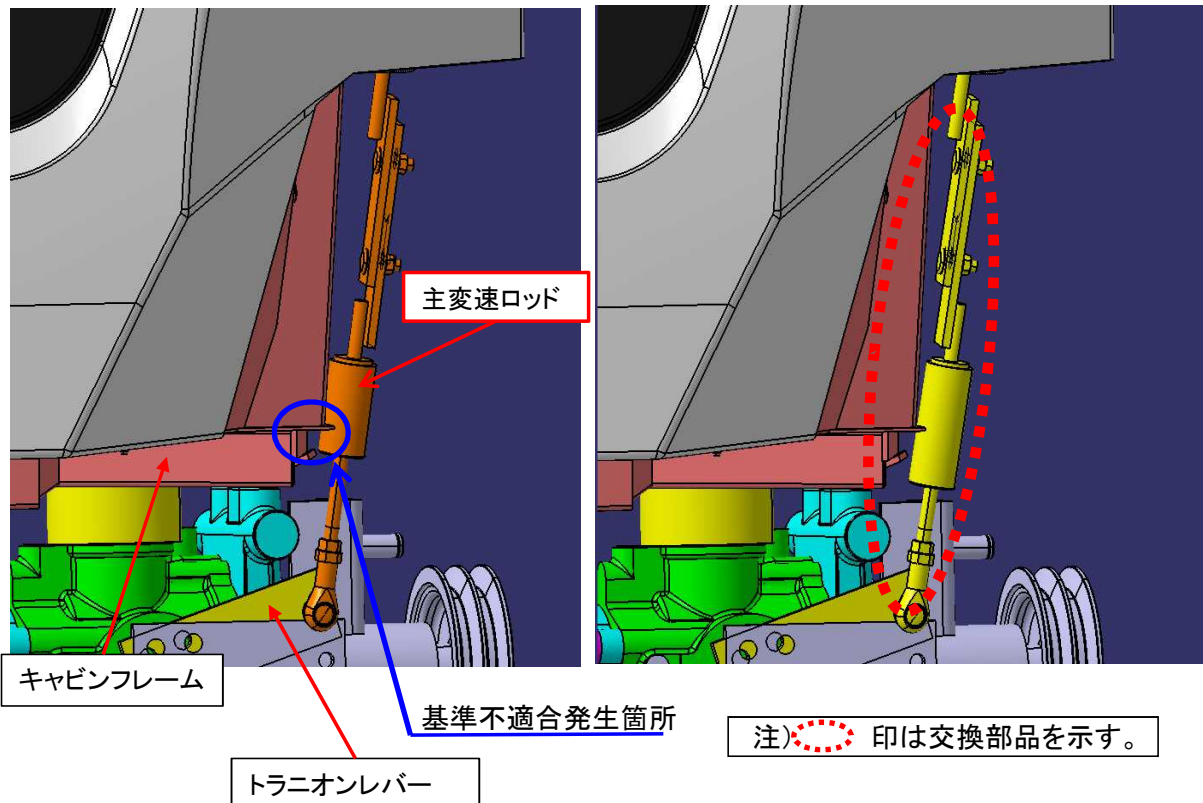


## 改善箇所説明図



改善前

改善後



### 不具合内容

動力伝達装置において、主変速レバーとトランニオンレバーをつなぐ主変速ロッドの組付けの作業指示が不適切なため、主変速レバーを最後進位置にした場合、当該ロッドがキャビンフレームに引っ掛かることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、変速レバーが前進側に戻せず、車両が後退し続けるおそれがある。

### 改善の内容:

全車両、主変速ロッドを対策品に交換し、正しく組み付ける。

### 識別:

部品形状(ダンパ筒)長さで判断出来るため、特別な識別は行わない。